

# 委員会活動報告書

委員長名 松尾 和枝

【委員会名】 研修委員会

【メンバー】

◎松尾和枝(日本赤十字九州国際看護大学)、荒木田美香子(川崎市立看護大学)、  
酒井 康江(純真学園大学)、鈴木美和(三育学院大学)、田場真由美(名桜大学)、  
永井智子(東京医療保健大学)、野尻由香(常盤大学)、廣金和枝(兵庫医科大学)、  
三橋美和(同志社女子大学)、山口 忍(茨城県立医療大学)、山崎真帆(湘南医療大学)  
夏季教員研修担当ブロック理事:北陸、近畿南ブロック理事 井上清美(姫路獨協大学)  
:中国・四国ブロック理事 磯濱亜矢子(吉備国際大学)  
:九州ブロック理事 中村寿子(活水女子学院)  
研修委員会担当副会長:井口 理(日本赤十字看護大学)

50音順、◎委員長、¥会計担当、\*会員校以外の委員、( )所属名

【活動方針】

1. 公衆衛生看護教育に携わる教員の地域課題やキャリア形成に配慮した研修が計画できるように体制を整える。(ブロックからの代表・ラダー1研修修了者(つなぐ会)の参画等)
2. 公衆衛生看護学を教授する教員のラダー表の見直しと、ラダー表を活用した研修の企画・実施・評価に
3. ついて検討する。
4. 公衆衛生看護学を教授する教員の抱える課題やneedsを調査し、それに対応した研修を企画する。  
e-learning教材化含め、効果的な研修媒体の作成について検討する。

## 2025(令和7)年度

達成目標

1. オンライン開催による夏季教員研修会の運営に適した実施体制について検討し、体制整備をはかる。
2. ラダー表を効果的に活用した研修の実施評価システムの構築をはかる。
3. ラダー I 研修の一部をe-learning教材化する等、様々な研修媒体の作成について検討する。

活動報告

- 2025年度の研修会について
1. 春季教員研修会(理事会企画)  
6月7日(土) 日本教育会館 一橋ホール ハイブリット開催 対面+オンデマンド配信
  2. 第40回 全国保健師教育機関協議会 夏季教員研修会  
9月5日(金) 130校参加 オンライン+後日オンデマンド配信  
午前:テーマ:変化する地域コミュニティを衛る公衆衛生看護学教育内容の検討  
~保健師活動の質を担保するために~(教育体制委員会&教育評価推進委員会)  
午後:分科会  
①シミュレーション教育の基礎と感染症の健康危機管理演習への活用  
モデルコアカリについて、(健康危機管理委員会)、参加者40名  
②公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラム 2024改訂版を活用した学修方略  
~コンピテンシーを意識した実習~、(教育課程委員会)、参加者71名  
③共分散構造分析、発展的な統計解析の理論と実際~さまざまな多変量解析~、  
(研修委員会)、参加者38名
  3. 第13回秋季教員研修会(理事会企画) 10月28日(火) 静岡県静岡市コンベンションアーツセンター  
テーマ:『働き続ける保健師を育成するための県・市の取り組みと教育機関との連携』
  4. ラダー I 研修会について(第5期)(講義・演習編)  
8月21日(木)-22日(金) 参加者39名、2026年3月27日 参加者36名(東京 日本教育会館)
- 【委員会検討会議】(ZOOM5回、対面1回(2026/1/10-11))
- 1)ラダー表の再考と活用について、「活動の手引き」・「業務委託に関する覚書」の改変
  - 2)夏季教員研修会の運営に適した実施体制の検討と体制整備について
  - 3)研修委員会の体制・ラダー表を活用した研修の構築、研修内容のe-learning教材化について